

福島県教育委員会委託 人権教育開発事業

平成 30 年度 会津坂下町人権教育

# 研究成果報告書



坂下中学校

坂下南小学校

坂下東小学校

坂下南幼稚園

『一つの  
学園構想』

坂下東幼稚園

会津坂下町教育委員会

# 目 次

1	平成30年度人権教育開発事業	
	会津坂下町事業実施計画並びに経過 . . . . .	1
2	会津坂下町人権教育実践の記録	
	(1) 幼稚園・小学校・中学校の実践事例	
	① 会津坂下町立坂下南幼稚園の実践 . . . . .	9
	② 会津坂下町立坂下東幼稚園の実践 . . . . .	21
	③ 会津坂下町立坂下南小学校の実践 . . . . .	29
	④ 会津坂下町立坂下東小学校の実践 . . . . .	39
	⑤ 会津坂下町立坂下中学校の実践 . . . . .	49
	(2) 会津坂下町人権教育実践事例	
	① 人権教育推進のための実践例 . . . . .	58
	② 会津坂下町人権教育講演会 . . . . .	61
	③ 会津坂下町基礎学力向上推進会議授業研究会、人権教育講話会	62
	④ 会津坂下町人権教育研究発表会 . . . . .	63
	(3) 人権に関するアンケート集計結果 . . . . .	67
	(4) 資料	
	① 「一つの学園構想」リーフレット . . . . .	76
	② 会津坂下町「学びのスタイル」 . . . . .	78
	③ 「人権感覚」教職員チェックリスト . . . . .	80
3	研究一年目のまとめ . . . . .	81

# 1 平成 30 年度人権教育開発事業 会津坂下町事業実施計画並びに経過



## 平成30年度人権教育開発事業 会津坂下町事業実施計画並びに経過

### 1 調査研究のテーマ

#### (1)

互いのよさを認め、尊重し合う子どもの育成  
～自分も他の人も大切にし、安心して過ごせる園・学校をめざして～

#### (2) 調査研究のテーマを設定した背景

本町では、足かけ13年に及んだ教育施設適正配置事業が完了し、平成25年度から幼稚園2園、小学校2校、中学校1校の体制になった。再配置されてからこれまでは、特に小学校において、教育課程等の共通性に配慮しながら教育活動を展開してきた。そして、魅力ある学校づくりをより一層推進するために、「一つの学園構想」の具現化に向け、幼稚園－小学校－中学校が相互に連携しながら“一貫性”“共通性”“継続性”のある12年間を見通した「育ち」と「学び」をつなぐ教育に取り組んでいる。

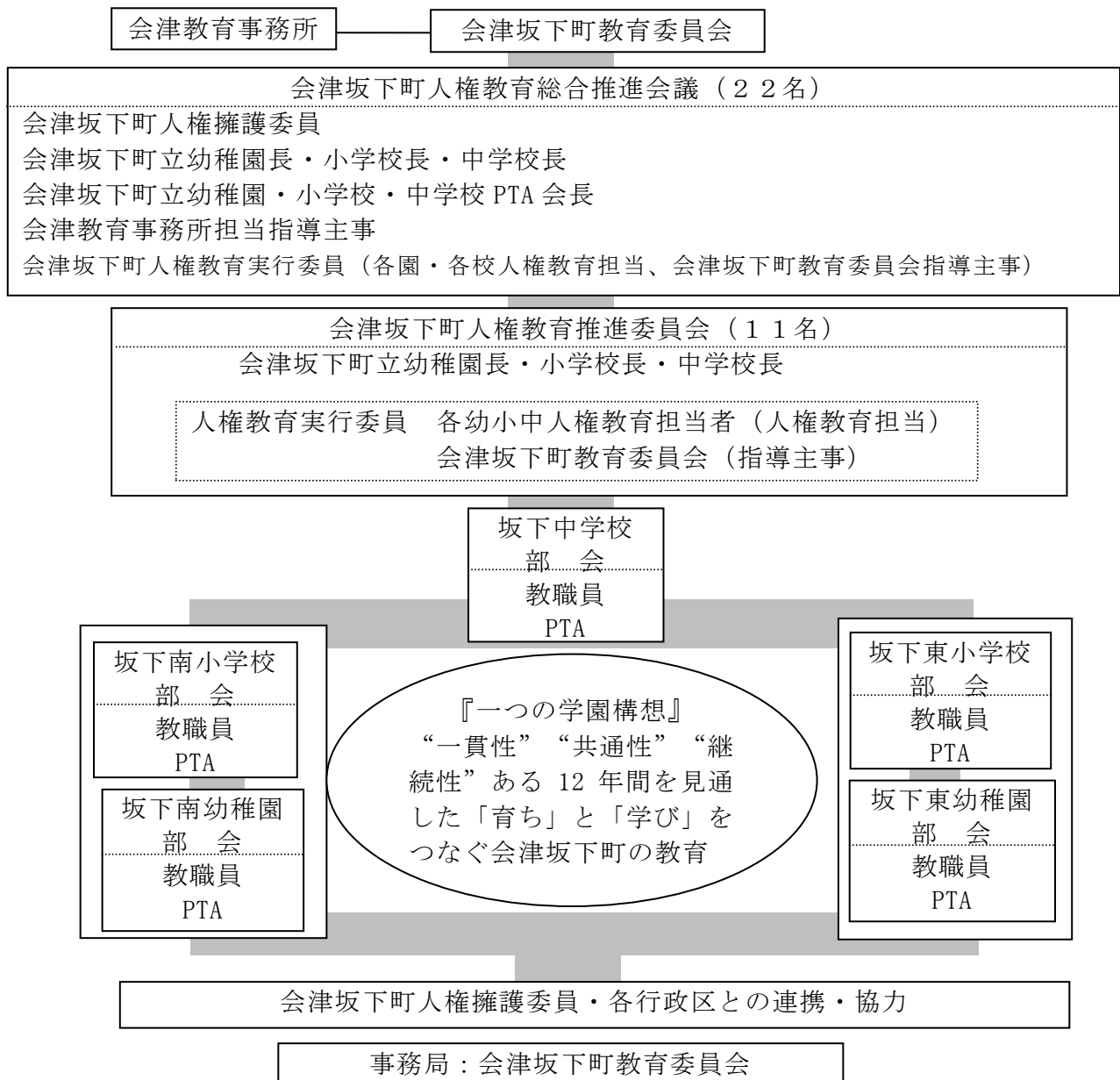
普段の保育や授業の中でも、その取組の一つとして教師のコーディネートによる全員参加型の授業づくりを行い、自分もそして他の人も大切に授業を心掛けている。しかし、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるために必要な人権感覚は、そう簡単に身に付くものではない。このような人権感覚を身に付けるためには、園や学校生活全体の中で自らの大切さや他の人の大切さが認められていることを園児、児童生徒自身が実感できるような状況を生み出すことが大切になってくる。それは、子どもたちが一人の人間として大切にされているという実感を持つことができる時に、自己や他者を尊重しようとする感覚や意志が芽生えるからである。

そして、安心して過ごせる園・学校をつくるためには、互いのよさや可能性を認め合えるようにしたり、一人一人が大切にされる保育や授業が行われ、よさや可能性を發揮できるようにしたりすることが大切である。このような園や学校で育った子どもたちは、他の人とよりよく生きようとする態度や集団生活における規範等を尊重して行動でき、具体的な人権問題に直面しても、それを解決しようとする実践的な態度として行動するに違いない。

福島県では、東日本大震災に起因したいじめ、風評被害等、人権に係る様々な問題に現在も直面している。本町においても「いじめ問題」をはじめとする人権課題が存在していることから、子どもたちが互いにそのよさを認め合い、自他を大切にする園・学校づくりをとおり、子どもたちが安心して過ごせる園・学校を作っていきたいと考える。そして、家庭・地域とも連携を図りながら「いじめをおこさない町づくり」をめざしていききたいと考え、本テーマを設定した。

## 2 調査研究の体制等

### (1) 推進体制



### (2) 人権教育総合推進会議の構成

所属・役職、資格、経験等	氏名
会津坂下町人権擁護委員（金上地区）	個人名 略
会津坂下町人権擁護委員（川西地区）	同
会津坂下町人権擁護委員（若宮地区）	同
会津坂下町人権擁護委員（坂下地区）	同
会津坂下町人権擁護委員（広瀬地区）	同
会津坂下町立坂下南幼稚園・園長	平野 陽子
会津坂下町立坂下東幼稚園・園長	村岡由美子
会津坂下町立坂下南小学校・校長	齋藤 茂幸
会津坂下町立坂下東小学校・校長	神内 透
会津坂下町立坂下中学校・校長	板橋 健一
会津坂下町立坂下南幼稚園・PTA会長	個人名 略

会津坂下町立坂下東幼稚園・PTA会長	同
会津坂下町立坂下南小学校・PTA会長	同
会津坂下町立坂下東小学校・PTA会長	同
会津坂下町立坂下中学校・PTA会長	同
福島県教育庁会津教育事務所・指導主事	同
その他 実行委員 6名 (各幼稚園・各小中学校人権教育担当 5名、会津坂下町教育委員会指導主事 1名)	

(3) 推進協力校の概要 (平成30年4月27日現在)

学校名	学級数	児童生徒数
会津坂下町立坂下南幼稚園	7学級(年少3学級、年中2学級、年長2学級)	全園児数：175人
会津坂下町立坂下東幼稚園	6学級(年少2学級、年中2学級、年長2学級)	全園児数：124人
会津坂下町立坂下南小学校	18学級(うち特別支援学級3学級)	全児童数：406人
会津坂下町立坂下東小学校	13学級(うち特別支援学級1学級)	全児童数：328人
会津坂下町立坂下中学校	15学級(うち特別支援学級2学級)	全生徒数：410人

3 調査研究の内容等

(1) 研究仮説

「一つの学園構想」のもと、一人一人が安心して過ごせる園・学校をつくるために、幼稚園、小中学校、そして家庭・地域が一体となって自分も他の人も大切に  
 する人権教育を推進していけば、互いのよさを認め、尊重し合う子どもを育成  
 することができるであろう。

- ① 安心して過ごせる園・学校とは
  - 互いのよさや可能性を認め合える仲間がいる園・学校
  - 一人一人が大切にされる保育や授業が行われ、互いによさや可能性を發揮できる園・学校
  - 子どもたちにとって心地よい居場所がある園・学校
- ② 家庭・地域が一体となってとは  
 各幼稚園、各小中学校においての家庭や地域との連携はもちろん、会津坂下町「一つの学園構想」のもと、5つの教育施設が連携を図り、それぞれが子どもたちのために一体となること
- ③ 自分も他の人も大切に  
 人権教育とは、人権の精神の涵養を目的とする教育活動であり、人権教育を推進することが、自分の大切さとともに他の人の大切さをも認めることができるということ
- ④ 互いのよさを認め、尊重し合うとは  
 互いのよさを認めるということは、自分のよさも大切にしながら、他の人のよさも大切にすることである。互いのよさを認め合うことは、お互いを尊重することに通じるということ

(2) 実施計画及び経過

時 期	内 容	会場・参加者等
4月 5日	推進委員会（園長・校長会） ・人権教育の在り方についての共通理解	教育委員会 参加者6人
5月 14日	推進委員会（園長・校長会） ・組織、推進計画等 ・各園、各校での取組について ・人権教育の地域との連携、啓発の見通し	坂下南小 参加者6人
5月 25日	基礎学力向上推進会議第1回チーム会議 ・学力向上チーム、家庭教育チーム ・組織、幼小中連携、会津坂下町「学びのスタイル」の確認	坂下東小 参加者90人 （町内幼小中全職員参加）
	人権教育実行委員会 ・1学期の取組について （各校の計画、ハイパーQ Uの実施、人権啓発のための花いっぱい運動、人権作文コンクール、アンケート調査、8月人権教育講演会 等） ・各園、各校の取組についての意見交換	坂下東小 参加者6人
5月 上旬	第1回ハイパーQ U（小中学校）	実践校
6月 5日	第1回人権教育総合推進会議 ・今年度の計画について協議・検討	健康管理センター 参加者22人
6月 中旬	人権啓発のための花いっぱい運動	町内幼小中学校
	人権作文コンクール参加	坂下中全校生
6月 20日	推進委員会（園長・校長会） ・教育講演会 について ・指導案の形式について	坂下東小 参加者6人
6月 21日	授業づくり研修会（国語科） 講師：福島大学教授 佐藤佐敏 様 国語科師範授業：第6学年「お手紙」	坂下東小 参加者90人 （町内幼小中全職員参加）
7月 13日	基礎学力向上推進会議第2回チーム会議 ・基礎学力推進会議授業研究会「指導案検討」	坂下中 参加者90人 （町内幼小中全職員参加）

	<p>人権教育実行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1学期の取組と2学期の取組について (アンケート調査、人権教育講演会 等)</li> <li>・ 各園、各校の取組についての意見交換</li> <li>・ 人権教育講演会について</li> </ul>	坂下中 参加者 6人
7月17日 ～20日	人権教育指導者養成研修参加	独立法人教職員 支援機構 2人
7月上旬	意識調査の実施 (教職員・児童生徒)	町内幼小中学校
8月 6日	<p>人権教育講演会</p> <p>講師：東京学芸大学准教授 林 尚示 様 演題：人権教育といじめをおこさない町づくり</p>	道の駅 参加者 80人 (町内幼小中職 員・人権教育総合 推進会議員参加)
8月20日	<p>推進委員会 (園長・校長会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業研究会について</li> </ul>	坂下中 参加者 6人
9月 4日	<p>基礎学力向上授業研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育授業公開 学級活動「性の多様性を考えよう」</li> <li>・ 基礎学力向上授業公開 数学科、理科、保健体育科、特別支援教育</li> <li>・ 人権教育講話</li> </ul> <p>講師：福島県教育庁義務教育課指導主事 藤原 謙 様 演題：授業における人権教育の在り方</p>	坂下中学校 参加者約90人 (町内幼小中全 職員、人権教育総 合推進会議員参 加)
9月上旬	意識調査の実施 (保護者)	町内幼小中学校
9月13日	<p>推進委員会 (園長・校長会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育研究発表会スケジュールについて</li> </ul>	坂下南幼稚園 参加者 6人
10月 2日	<p>授業づくり研修会 (算数科)</p> <p>講師：新潟市立江南小学校教諭 岡田 健 様 (新潟市マイスター) 算数科師範授業：第4学年 「三角定規を組み合わせて角を作ろう」</p>	坂下南小 参加者 90人 (町内幼小中全 職員参加)
10月18日	<p>推進委員会 (園長・校長会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育研究発表会について</li> </ul>	坂下東幼稚園 参加者 6人
11月19日	<p>推進委員会 (園長・校長会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育研究発表会について</li> </ul>	坂下南小学校 参加者 6人
11月21日	町少年の主張大会	坂下中



11月30日	福島県人権教育推進協議会  会津坂下町人権教育研発表会 ・坂下南幼稚園公開保育 幼小連携・生活科 坂下南小学校公開授業 算数科、道徳科 ・授業分科会 指導助言者 福島県教育庁義務教育課主任指導主事 横山 修 様 福島県教育庁義務教育課指導主事 藤原 謙 様 福島県教育庁会津教育事務所指導主事 渡部真喜子 様 ・人権教育講演会 講師：福島学院大学教授 梅宮れいか 様 演題：LGBTを理解するために知っておきたいこと	中央公民館 参加者20人  坂下南幼稚園 坂下南小学校（県内公開：参加者140人）
11月上旬	ハイパーQ U（小中学校）	小中学校
12月上旬	人権教育実行委員会 ・人権教育のまとめについて（各校の取組のまとめ）	坂下南小 参加者6人
12月～1月	人権教育のまとめ（各校）	各校
1月16日	推進委員会（園長・校長会） ・平成30年度の取組と平成31年度の計画について	坂下東小学校 参加者6人
2月中旬	第2回人権教育総合推進会議 ・平成30年度の取り組みについての報告 ・実践報告書配付	中央公民館 参加者22人 実践報告書配布先：町内幼小中学校、町内幼小中学校教職員、会津教育事務所管内全幼小中学校、関係機関等（280部）
2月18日	推進委員会（園長・校長会） ・今年度のまとめと次年度の研究について	坂下中 参加者6人

### （3）調査研究実施方法・検証・評価

- ① 公開保育、公開授業時における園児、児童生徒の保育・学習状況の把握
  - 公開保育、公開授業時において、参観した教職員・保護者・人権教育総合推進会議員・地域住民に対してのアンケートを実施し、保育、授業を通して園児、児童生徒の人権意識・人権感覚の状況を評価する。
- ② 意識調査の実施における人権意識や人権感覚の変容の把握
  - ア 児童生徒に対する人権に関する意識調査の実施とその分析による人権意識の把握
  - イ 教職員・保護者に対する人権に関する意識調査の実施とその分析による教職員の指導意識と家庭における人権意識の把握
  - ウ ハイパーQ Uによる要支援児童生徒及び児童生徒への支援内容の把握

